

概要：

神奈川県の大山は、信仰の山として知られ、保護されてきました。最近、「大山詣り」が「日本遺産」に認定され、また、ミシュラングリーンガイドでも☆印で掲載され、外国の人の姿もみかけるようになっていきます。四季折々に楽しめる山ですが、登山者が少なくなる冬には、木の葉が落ちて鳥の姿がみやすくなります。注意して歩くと、カヤクグリ、ルリビタキなど、街中では見られない鳥が見られることがあります。あまり多くはありませんが、思わぬ鳥に出会うことを期待して歩きましょう。

今回は、大山の歴史と自然を感じるコースとして、女坂をゆっくり阿夫利神社下社まで歩くことにし、頂上登頂を目的にはしません。バスの終点から、大山川沿いを歩き、茶湯寺を経てケーブルの追分駅を通りすぎ、女坂の七不思議、前不動、大山寺などをめぐります。女坂とはいえ、途中には急な石段も続き、雪のあとなどは足元が滑りますので、足ごしらえには十分ご注意ください。昼頃、下社につくように歩き、下社付近で昼食をとって、現地解散とします。天気がよければ、湘南の海や江の島が見られます。

日時：2019年1月24日（木）

集合：小田急線伊勢原駅改札出口 午前9時30分（新宿から急行で、約65分。

新宿発8時10分ころの急行にご乗車下さい。） 集合後、大山ケーブル駅行きのバスに乗ります。（現在の時刻表では、9時40分発）

交通：小田急線各駅から、「丹沢・大山フリーパス」の「Bキップ」を購入すると、小田急線とバス代が含まれていて、割安になります。自動販売機で購入できます。「Aキップ」は大山ケーブル往復が入っているので注意してください。

注意：雨天・大雪中止、小雪程度ならでかけます。 担当：倉持、坂田

持ち物：昼食（下社の茶店で食事もできます）、飲み物、防寒具、双眼鏡など

解散：阿夫利神社下社付近で昼食後解散。（ここまでの歩程 約2時間）

解散後のコース：

- ① 急ぎの方は、そのままケーブルで下山
- ② 女坂または男坂を歩いて下山
- ③ 二重の滝往復 約40分
- ④ 二重の滝を経由して、見晴台往復 約90分
- ⑤ 元気な人は、頂上往復 約3時間

申し込み：1月20日ころまでに、メールで倉持まで qff00122@nifty.ne.jp